

こんにちは!

村立東海病院です



マンモグラフィ装置が新しくなりました!

乳がんは、女性のがんの中で最も発症率が高いとされる病気の一つですが、早い段階で見つけて治療を行うことで治すことができます。ただし、初期の乳がんは自覚症状がないことが多いため、定期的に乳がん検診を受けることが大切です。

東海病院で行う乳がん検診で、マンモグラフィまたは超音波検査を受けることができます。

令和6年11月に、マンモグラフィで使用する装置としてシーモンスヘルスケア社製の「MAMMOMAT Revelation(マンモマート レベレーション)」を導入しました。新しく導入した装置は以前に当院で使用していた装置と比べ、検診を受ける方の負担を減らし、画質の良い写真を撮ることができます。どのように変わったのか、詳しく紹介します。



▲マンモグラフィ装置
「MAMMOMAT Revelation」

装置が新しくなった! ~5つの特徴~

1 短い時間で検査ができる

検査を受ける方の負担軽減につながります。

2 病原をより鮮明に映し出すことができる

マンモグラフィの画質が良くなり、精度の高い画像が得られます。

3 痛みを抑えた検査ができる

検査を受ける方に合わせて、乳房を押し広げる力を感知するシステムが搭載されています。

4 被ばくを低減することができる

より安心して検査を受けることができます。

5 トモシンセシス^{*}ができる

今までの画像では分からなかった病気を発見したり、その病気の状態を詳しく見たりすることができます。トモシンセシスは、希望することで撮影ができます(検診時のみ)。

^{*}トモシンセシスとは、多方向から乳房を撮影することで立体的に乳房を見ることができる技術です。乳房の中には乳腺組織があり、この組織によって病変が隠れてしまうことがあります。トモシンセシスでは、乳腺組織の重なりを避けて乳房を見ることができます。

乳がん検診を受けましょう ~未来の健康を守るため~

乳がん検診は、自分自身とご家族の健康を守るための第一歩です。当院は皆さんの健康を全力でサポートしますので、ぜひ積極的に乳がん検診を受けてください。安全で安心な生活を共に築いていきましょう。

村立東海病院 放射線室

【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、地域福祉課地域福祉・地域医療推進担当(☎282-1711 内線1132)